

2021年7月

緊急メッセージ：子どもに使う AED 電極パッドの選択に注意！

～「成人用」「小児用」という表現は順次廃止の方向に～

公益財団法人 日本 AED 財団

AED の電極パッドには機種によって「成人用」と「小児用」と書かれた 2 種類
のものが用意されています（パッドは 1 種類だけでスイッチで切り替えるもの
や、「成人用」パッドのみ用意されているもの、他の表示のものもあります）。
これは、体の小さい子どもに電気ショックをするときに、エネルギー量を減らす
ためであり、ここでは「小児用」は未就学児（小学校入学前の子ども）用を意味
しています。

ところが学校で心停止となった小学生に、どちらの電極パッドを使うべきか、教
師が迷った事例が発生しました。もしその小学生に「小児用」を使ったら電気シ
ョックのエネルギーが不足して救命できなかった可能性があります。

日本 AED 財団ではこの混乱を是正するために、医療や教育の関係者、市民、メ
ディア、その他有識者の方々を招集して緊急に協議を行いました。その結果を受
けて、蘇生ガイドライン内での表記が下記右のように修正されました。

小学生にはどっち？



混乱を避けるために・・・

電極パッドや切り替えスイッチの呼称変更
(蘇生ガイドライン2020)

小児用	成人用
↓	↓
未就学児用	小学生～大人用

上記変更は今後徐々に進められますが、当面は両方の表記が併存することが予
想されますのでご注意ください。なお未就学児という表現がわかりづらい場合に
は「小学校入学前」といった注釈付記が望まれます。また子どもが未就学児な
のかどうか分からないときや、電極が一つしかないときには、成人用 = 小学
生～大人用 を小さい子どもに使用して構いません。

小学生に対し、適切な電極パッド（成人用、もしくは小学生～大人用）が使わ
れずに貴重な命を失うといった悲劇を防ぐため、緊急に広く皆様に伝えさせて
いただく次第です。よろしく周知徹底をお願い致します。